



野々口眞由美 議員  
(TSUNAGU)

**問** 請願について伺う

「白岡ニュータウン葬儀場建設に関する請願書」採択について、市長の思いと進捗状況を伺う。できない事を考えるのではなく、できる事を考えることが住民に寄り添うことである。誠意ある対応を求む。さらに採択された請願全般に対する市の姿勢について伺う。

**答** 真摯に受け止め、事務執行に努める

地域住民の皆様のお気持ちは十分理解している。市としても事業主側に住民対応を依頼した。今後も自治会等と情報を共有し、地域住民の皆様のご要望を、事業主へ届けていく。また、採択された請願全般については、真摯に受け止め、事務執行に努めていく。

**問** 新型コロナウイルス肺炎の市民対応は

相談体制や専門機関との連携、保育所（園）、学校関係の対応について伺う。また、正確かつ最新の情報が届くことが不可欠である。そのために、インターネット利用不可の市民への情報発信として、災害時や他の利用もできる電話自動音声による対応の検討を求む。

**答** 適切に対応し必要な情報を配信していく

国や保健所等専門機関と連携協力し、必要な相談体制を確保する。保育所や学校では、手洗い、うがい等の感染症対策の実施に努めていく。必要な情報はホームページ、回覧等で市民に発信し、電話自動音声については災害時の対応と併せて今後調査研究していく。



細井 公 議員  
(白新会)

**問** 観光資源のさらなる価値向上について

白岡市内の観光資源についてのPRを行っていると感じているが、観光客に対して不十分と考える。外来観光客が増加すれば、市のブランドイメージの向上にもつながる。価値向上策を市全体で取り組んでいただきたく、見解をうかがう。

**答** 白岡市観光協会と共に取り組んでいく

市観光協会では、観光資源の活用・研究を行い、神社仏閣の案内標識を設置するなど観光資源の価値向上を図る取り組みを行っている。市では市観光協会と共に観光資源の活用方法について検討を行い、引き続き白岡市ならではの魅力のPRに努めていく。

**問** 認可保育所の入所の可否発表方法等は

令和2年度の可否発表において、郵送で発表を知った方には二次募集手続きで忙しい思いをさせた。発表方法を受付番号によるインターネット上での発表とし、二次募集までそこから提出できるようにするなど、保護者の利便性を踏まえた手続き変更を行うべき。

**答** 保護者に寄り添った申請手続きを進める

入所可否結果通知後の、希望保育所の追加や変更などの届出受付は、発送後10日程度の期間を設けた。通知受取後、認可保育所の空き状況や、認可保育所以外の保育サービスの案内のため、インターネットより詳細な説明が可能な窓口対応を引き続き行っていく。

